

optovue solix

FullRange & Essential

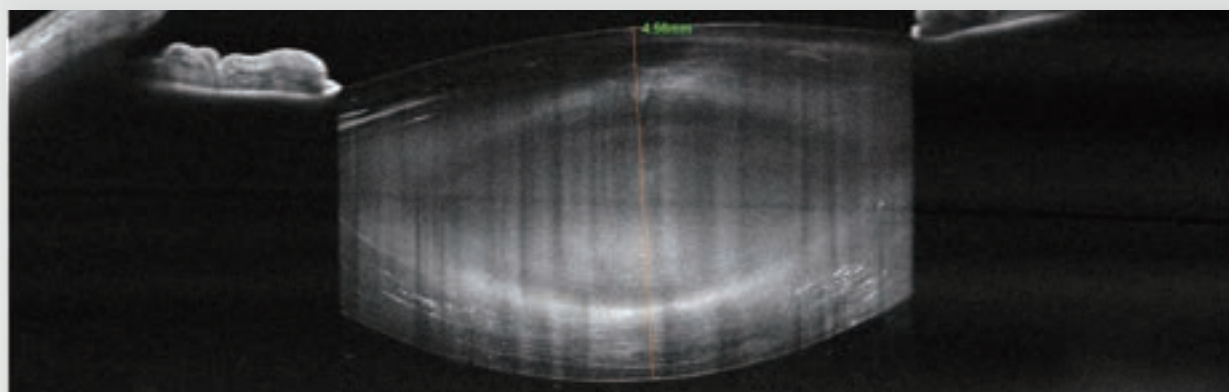
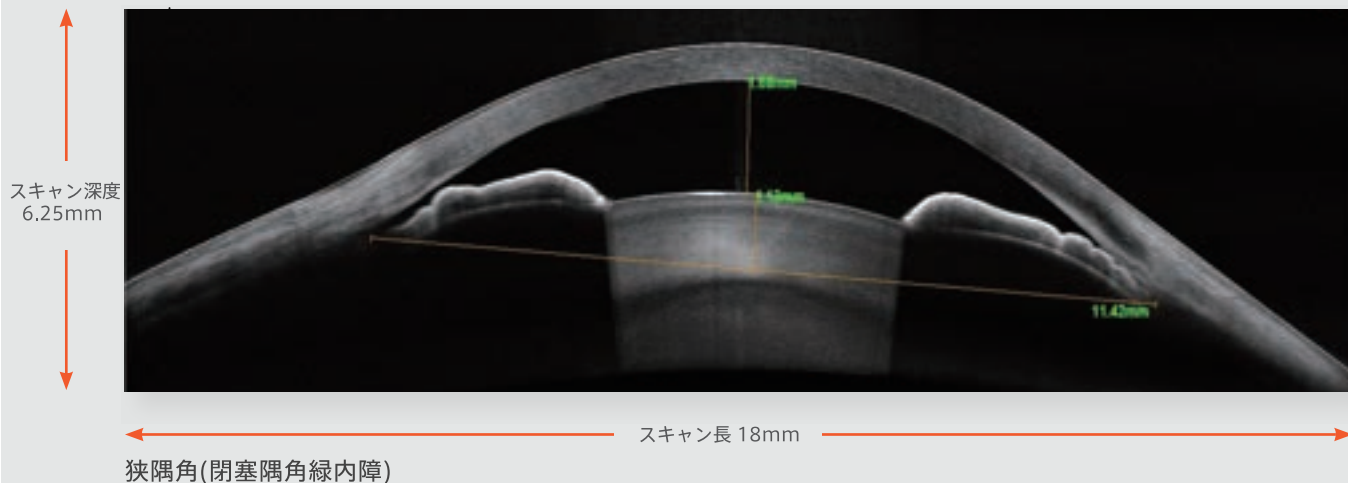


Introducing SOLIX FullRange OCT Technology

GCCやOCTアンギオグラフィーを初めて世に送り出したオプトビュー社から新たなSD-OCTが誕生しました。SD-OCTでは**最速120KHz (120,000Aスキャン/秒)**のスキンスピードを有し網膜スキャンでは、**スキャン長16mm、スキャン深度6.25mm**のOCT画像が取得でき、周辺網膜形態が可視化でき、また強度近視眼においても周辺網膜まで取得可能です。前眼部OCT撮影においても、**スキャン長18mm、スキャン深度6.25mm**の画像が取得でき、1回のスキャンで角膜から隅角、水晶体まで可視化できます。

ANTERIOR SEGMENT

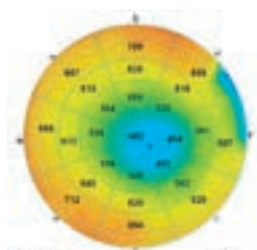
フルレンジ前眼部OCT画像



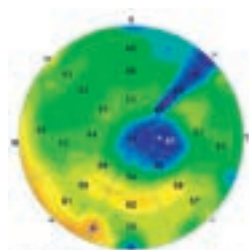
水晶体混濁(白内障)

※Essentialでは使用不可

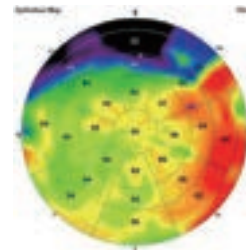
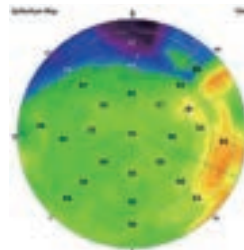
角膜全層厚マップ・角膜上皮厚マップ



角膜全層厚マップ



角膜上皮厚マップ



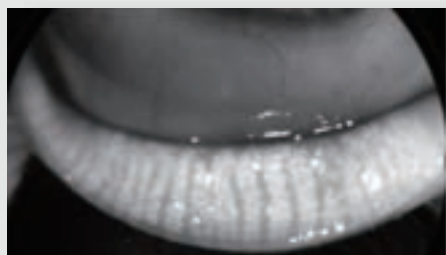
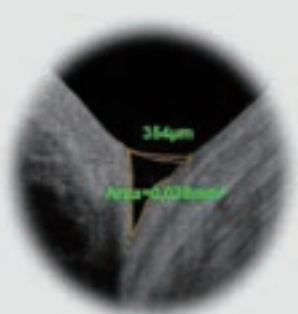
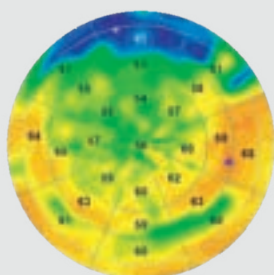
ETMハイライトツールを使用した場合と
使用しない場合の角膜上皮厚マップ

10mm角膜レイヤーマップ

LRSTランジションゾーンを完全にカバーする16の経線を有する10mm角膜レイヤーマップでは、角膜上皮、実質および総厚を定量化します。ハイライトツールを使用して、厚みのわずかな変化を評価します。変化解析レポートでは、検査毎の厚みの変化を表示します。

ドライアイ

ドライアイ患者の診断と管理に新しい情報を提供します。



外眼部イメージ



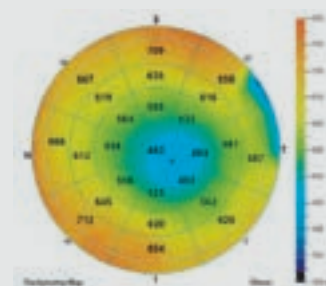
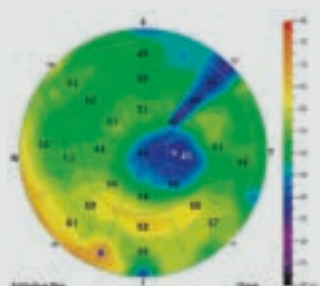
マイボーム腺



翼状片

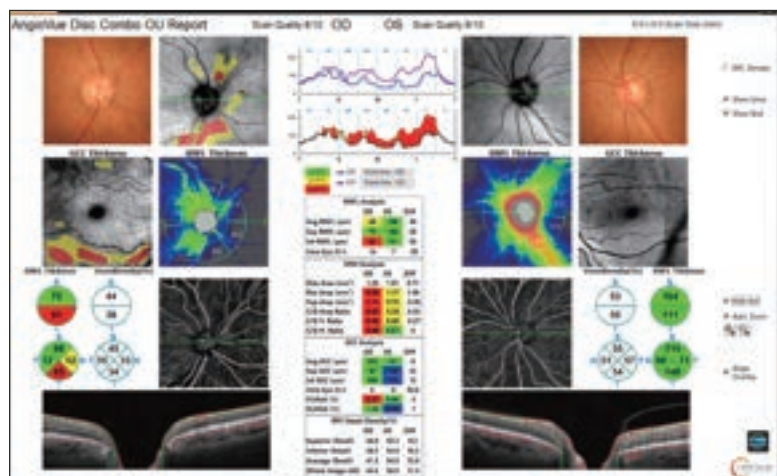
円錐角膜

疾患の診断に役立つように、上皮、実質および角膜の総厚を測定します。厚み測定値をCoollabs Keratoconus Risk Scoring Systemと比較して、診断の精度をさらに高めることができます。



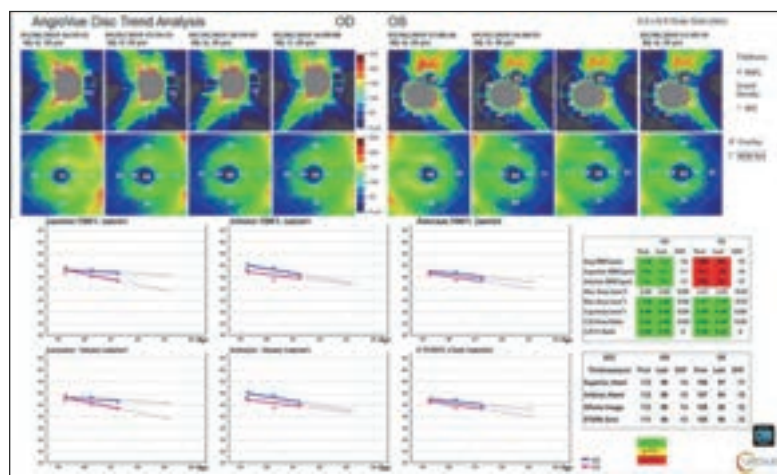
GLAUCOMA

Solixには緑内障の診断および経過観察に有用な解析ツールが搭載されています。



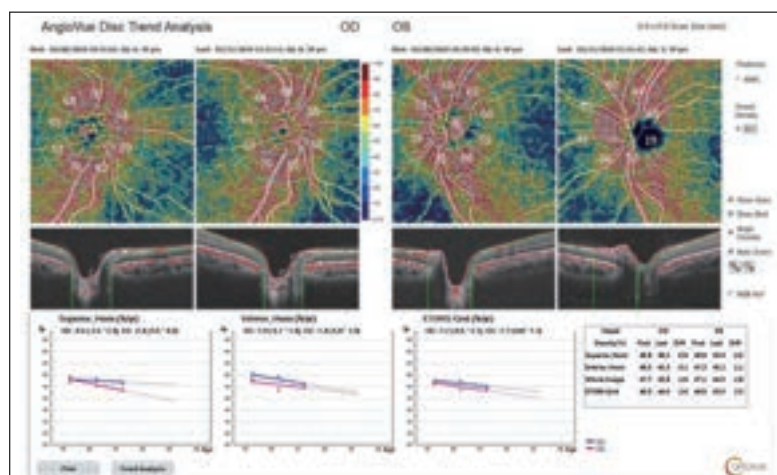
視神経乳頭・GCC両眼解析レポート

緑内障の診断と管理を、正常者の参照データベース、放射状乳頭周囲毛細血管 (RPC) の脈管構造およびRPC密度と比較して、視神経乳頭パラメーター、RNFLとGCCの厚みを示す単一のスキャンプロトコルで強化します。



ONH + GCC トレンド解析レポート

経時変化を追跡し、比類のない再現性によりGCCとRNFLの厚みの変化率を予測して、セクター毎の進行速度の評価が容易になります。

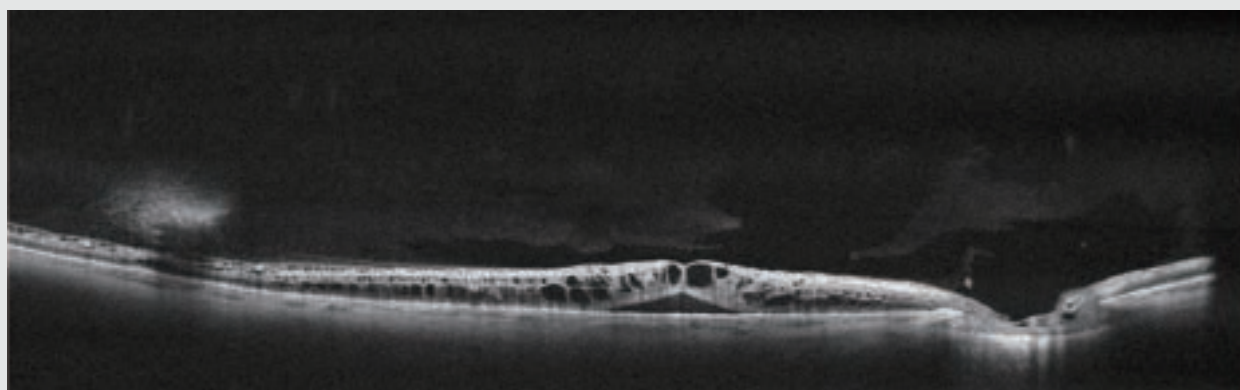
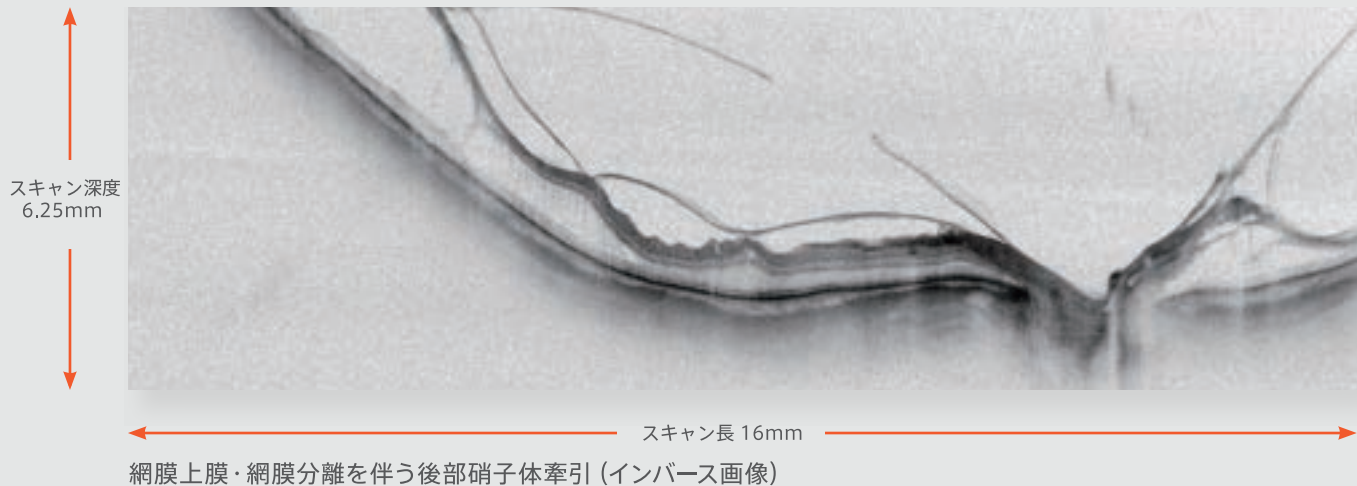


AngioDiscトレンド解析レポート

RPCの血管密度を測定し、検査毎の経時変化を評価し、緑内障患者と緑内障疑いのある症例における変化率を予測します。血管密度解析は、RNFLおよびGCC解析を補完し、進行性緑内障の管理を支援します。特にRNFL厚が測定下限に達した場合に有効です。

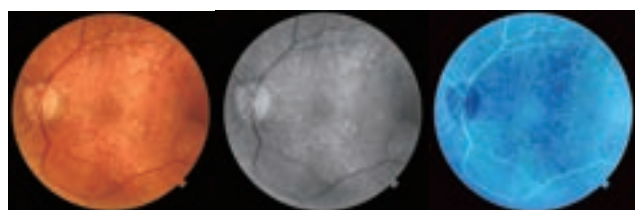
RETINA

フルレンジ網膜OCT画像



※Essentialでは使用不可

高画質カラー眼底撮影



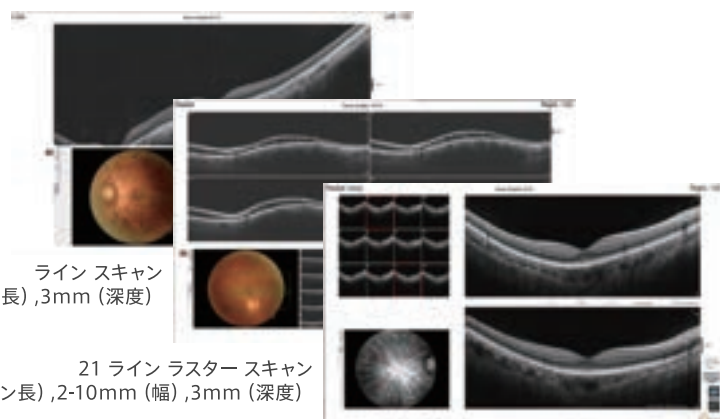
Color

Grayscale

Inverse

画角45° (散瞳下)、35° (無散瞳下) の
カラー眼底撮影が行えます。
※Essentialでは使用不可

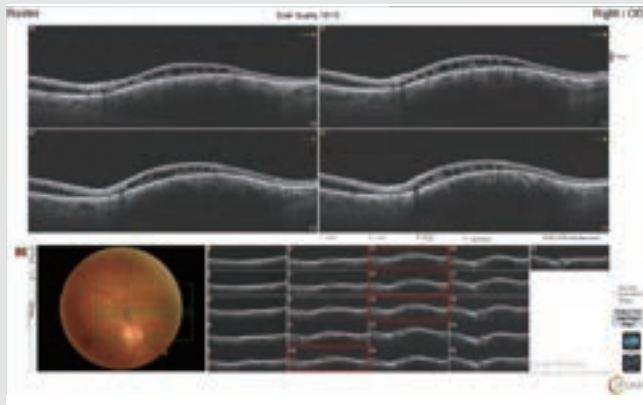
網膜ラインスキャンラインナップ



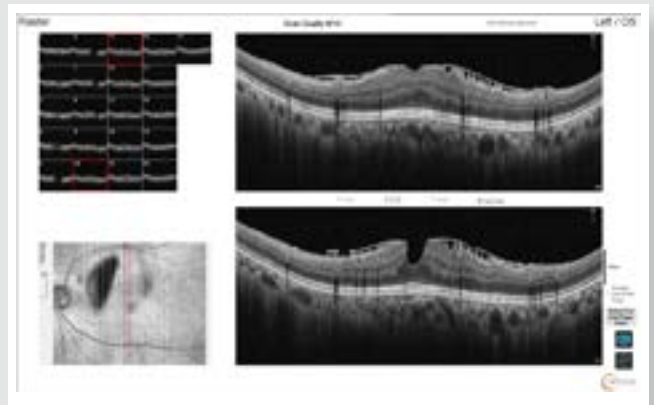
12 ライン ラジアル スキャン
6-12mm (スキャン長), 3mm (深度)

RETINA REPORT

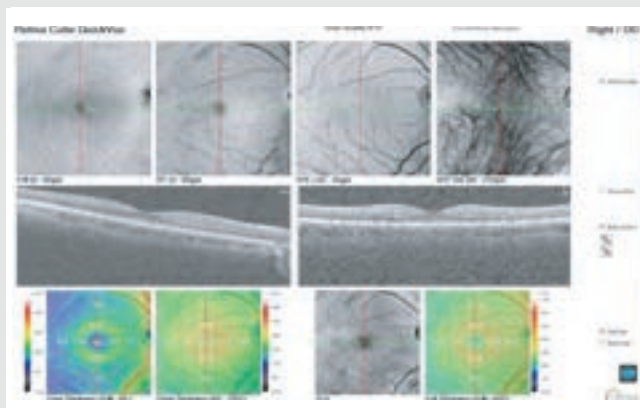
RETINA REPORTS/網膜レポート



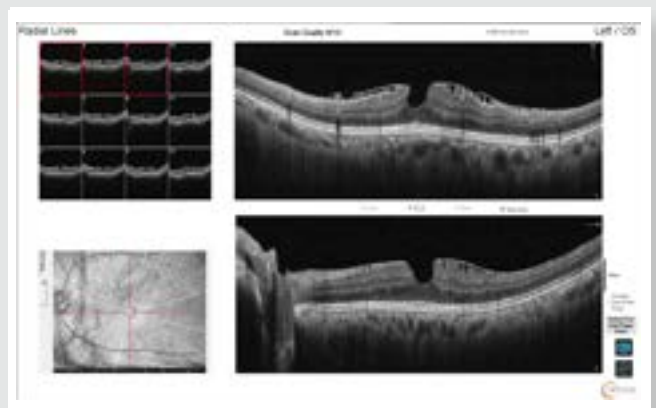
Raster



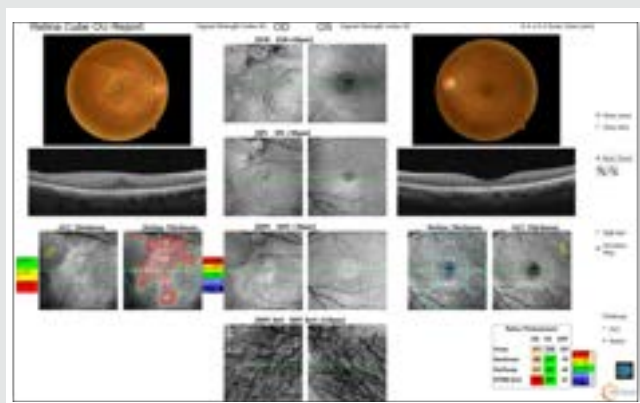
Raster



Retina Cube QuickVue



Radial Lines



Retina Cube OU Report

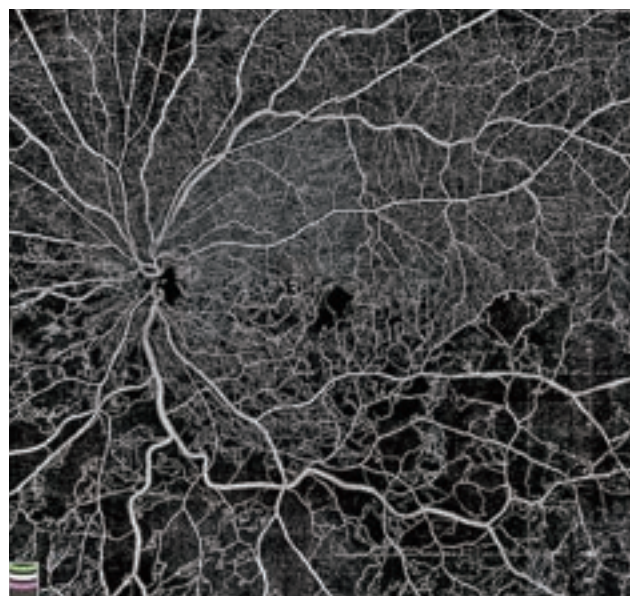
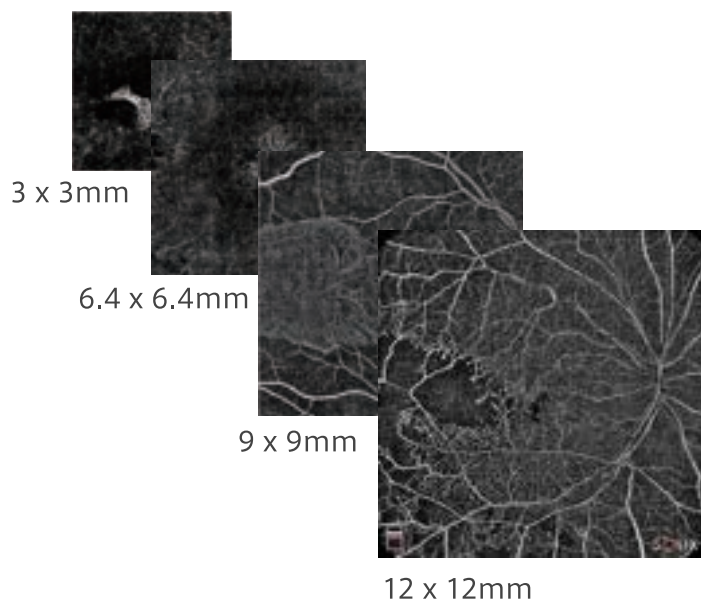


Fundus Photo

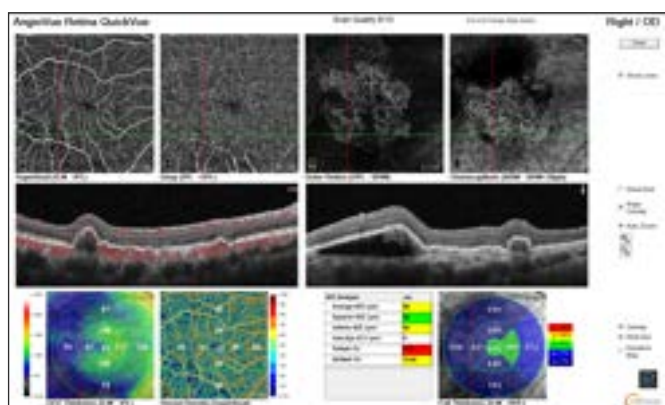
OCT Angiography

SD-OCTでは最速の120KHzスキャン、オプトビュー社独自のモーションコントロールテクノロジー、先進のリアルタイム・アイトラッキングによる固視追尾機能によって、広角・高精細なOCTアンギオグラフィー画像を提供します。

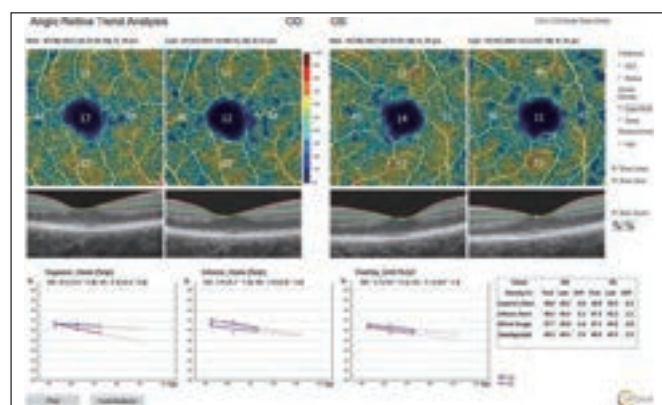
広角・高画質OCTA画像



OCTAモンタージュ画像17 x 17mm (9 x 9mm x 4)



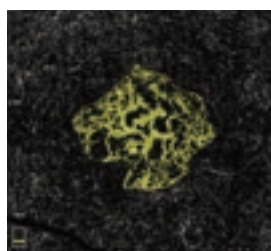
AngioVue Retina QuickVue



Angio Retina Trend Analysis

AngioAnalytics™ OCTA 解析モード

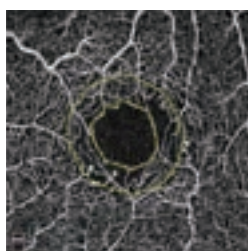
定評のあるVessel Density(血管密度)解析、FAZ(中心窩無血管領域)解析、フロー・ノンフロー血流領域測定が可能です。



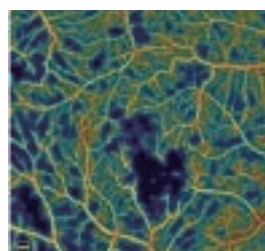
フロー面積



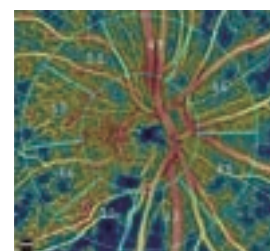
ノンフロー面積



FAZ (中心窩無血管領域) メトリックス



網膜血管密度



RPC(放射状乳頭周囲毛細血管)密度



Technical Specifications

Solix FullRange

光源波	光帯域SLD (スーパーluminescenceダイオード)
波長	840nm±50nm
スキャンスピード	120,000Aスキャン/秒
軸方向解像度	5μm (組織内)
横方向解像度	15μm (組織内)
スキャン深度	最大6.25mm
スキャン長	3mm～18mm
屈折範囲	-15D～+15D
最小瞳孔径	Φ2.0mm

眼底画像撮影

撮影モード	カラー、レッドフリー
画角	45°、35° (小瞳孔モード)
最小瞳孔径	Φ4.0mm、Φ3.3mm (小瞳孔モード)
屈折範囲	-35D～+30D

外眼部画像撮影

外眼部カラー	白色光フラッシュ
外眼部IR	近赤外線 (940nm イルミネーション)

電気的定格

外形寸法 (本体)	1,000mm (W) x 600mm (D) x 1,500～1,700mm (H)
重量 (本体)	95Kg
電源	AC100～240V、50/60Hz
消費電力	800W (テーブルを除く)

Technical Specifications

Solix Essential

光源波	光帯域SLD (スーパーluminescenceダイオード)
波長	840nm±50nm
スキャンスピード	120,000Aスキャン/秒
軸方向解像度	5μm (組織内)
横方向解像度	15μm (組織内)
スキャン深度	最大3mm
スキャン長	3mm～12mm
屈折範囲	-15D～+15D
最小瞳孔径	Φ2.0mm

電気的定格

外形寸法 (本体)	1,000mm (W) x 600mm (D) x 1,500～1,700mm (H)
重量 (本体)	95Kg
電源	AC100～240V、50/60Hz
消費電力	800W (テーブルを除く)

簡易機能比較	FullRange	Essential
OCT Angiography	○	○
フルレンジ前眼部OCT(18×6.25mm)	○	×
フルレンジ網膜OCT(16×6.25mm)	○	×
カラー眼底撮影	○	×
外眼部画像撮影	○	×

販売名: 眼撮影装置 SOLIX 医療機器認証番号: 302AFBZI00064000

※本カタログに掲載の仕様・形状は、改良等の理由により予告なしに変更することがあります。

PB(Optovue solix)J Rev.1

株式会社 **タカギセイコー**

<https://www.takagi-j.com/jp/>

本 社

〒383-8585 長野県中野市岩船330-2

TEL. 0269-22-4512 FAX. 0269-26-6321